



議会だより

新議会構成が決まる

選挙後の初議会が5月10日開催され、議長に森本信明議員が、副議長に榎本真弓議員がそれぞれ選出されました。その後、令和3年4月29日までの任期となる、常任委員会委員、議会運営委員会委員、一部事務組合議会議員等の構成を決定しました。

今回の「議会だより」は特集号として、新しい議会構成及び議員あいさつをお届けします。

就任のあいさつ

議長
森本信明



豊かな水と緑が輝きを増す立科町に春の到来です。そして5月1日からは「平成から令和へ」と新元号となり、人々は歓喜し、新たな時代への期待感が満ち溢れています。

立科町議会も新たな時代の1ページの幕開けとなり、町民の立科町議会に対する期待感を身に沁み、町民の期待に応えるべく気持ちを引き締め、議会運営にあたらなければなりません。

私は、立科町議会議員として2期8年間活動する中で、歴代議長の雄姿を見、その重責を感じてきました。立科町議会の議長の名を汚さぬよう議長の職を務めてまいります。

立科町が抱える課題解決と立科町のあるべき姿の議会提案、情報収集と情報発信の強化、町民と町内各

種団体との意見交換、近隣市町村議会等との連携、姉妹都市・友好都市との交流、議員の資質向上を図る研修が重要視されます。

「自立を堅持し、人と自然が輝く町、立科町がより一層の輝きを増すよう」立科町議会の活性化・存在感を示していきたいと思っております。

町民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、議長就任のご挨拶と致します。

副議長

榎本真弓



この度の町議会選挙におきまして、多くの皆さまのご支援を頂き心より感謝申し上げます。皆さまの付託にお応えできるよう、しっかりと活動して参ります。

新議会構成において、副議長に就任致しました。

議長を補佐し安定した議会運営ができるよう大任を果たして参ります。

「議会は何をやっているのか、よくわからない」という声を聞きました。議会の存在意義を再確認し、積極的に改善に努めていきたいと思っております。

立科町議会は、これまでいくつもの議会改革を行ってきました。一般質問における「一問一答方式」、議会運営基準の策定、全員協議会の定例開催と議員間討議、予算決算特別委員会、議場ライブ中継開始、読みやすいわかりやすい議会だよりの作成など、それぞれの委員会で果敢に行ってきました。

今期私は、議会による政策提案に取り組んでいきたいと思っております。調査研究を重ね、議会力アップを目指していきます。新議長を中心に立科町の発展に努めていきます。町民皆さまのさらなるご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議 会 構 成

議長 森本 信明
副議長 榎本 真弓

常任委員会

◎総務経済常任委員会

総務課・企画課・農林課・観光商工課・会計室及び議会事務局の所管する事項に関する事務の調査及び議案・請願・陳情等の審査をします。

委員長 森澤 文王
副委員長 今井 健児
委員 榎本 真弓
委員 瀧澤壽美雄
委員 村田 桂子
委員 芝間 教男

◎議会運営委員会

議会の運営について、調査・検討をします。

委員長 田中 三江
副委員長 村田 桂子
委員 今井 清
委員 森澤 文王

一部事務組合

◎佐久広域連合

議員 森本 信明
議員 榎本 真弓

◎北佐久郡老人福祉施設組合

議員 森本 信明
議員 森澤 文王

◎社会文教建設常任委員会
町民課・建設課及び教育委員会の所管する事項に関する事務の調査及び議案・請願・陳情等の審査をします。

◎川西保健衛生施設組合

議員 榎本 真弓
議員 森澤 文王
議員 芝間 教男
議員 今井 健児

◎白樺湖下水道組合

議員 森本 信明
議員 芝間 教男
議員 今井 健児

◎佐久市・北佐久郡環境施設組合

議員 榎本 真弓
議員 瀧澤壽美雄

団体・協議会委員等

◎議会だより編集委員会

委員長 村田 桂子
副委員長 芝間 教男
委員 森澤 文王
委員 今井 英昭
委員 中村 茂弘
委員 中島 健男
委員 今井 健児

◎白樺湖下水道組合監査委員

榎本 真弓

◎川西保健衛生施設組合

議長・副議長指名推薦選考人
森澤 文王

◎川西保健衛生施設組合

議会運営委員
榎本 真弓

◎立科町土地開発公社

理事
森本 信明
榎本 真弓
瀧澤壽美雄
田中 三江
村田 桂子
今井 清
森澤 文王
今井 英昭
中村 茂弘
中島 健男

◎立科町土地開発公社

監事
芝間 教男
今井 健児

◎消防委員

中村 茂弘
中島 健男

◎立科町土地開発公社

芝間 教男
今井 健児

◎立科町土地開発公社

中村 茂弘
中島 健男

◎立科町土地開発公社

中村 茂弘
中島 健男

今井 健児
(議席一番)



この度はあたたかいご支援、ご協力を頂き町議会議員としての第一歩を踏むことができ、本当に感謝しております。
ありがとうございます。

「お陰様」という言葉があります。今日に至るまで、ご支援を頂いた皆様から恩返しをしたいと思います。

それぞれの自分の目に見えないところでの大変なご尽力を賜り、大きくあたたかい期待という背を押してくれている心があることを議員として忘れずに、これから恩返しをしたいと思います。

小さな事でも困った時は「そうだ！けんじに相談しよう」を合言葉に、町民の皆様の多様な声、又、声なき声も含め、町政・世代間・この町の未来を繋ぐパイプ役として邁進したいと思えます。

これからの町民の皆様のあたたかいご協力、ご指導よろしくお願ひします。

芝間 教男
(議席二番)



この度の選挙では多くの皆様方のご支援を賜り、町議会議員として活躍する場を与えて頂き、厚く感謝申し上げます。
立科町も両角町政に変わり、新しい動きに変わって来るでしょう。

議会も、町政が示す「第5次立科町振興計画」や、総合戦略・人口ビジョン・農業・福祉・子育て支援事業などの長期的プランについて、その検証・見直しを行い、より良い未来ある立科町をつくるため、町政に対し、是々非々の立場で意見を申しあげ、次の世代に係る新しいプ

ランづくりの方向性を示していく事が大事であると考えます。

また、令和の新時代を迎え、各年度における事業・予算についてもしっかりと検証し、議員同士が議論していくことが大切であると考え、私も積極的に意見を申しあげていく所存であります。

私は議会に新しい風を吹き込み、町民の皆様方の意見をしっかりと反映させて、その結果をしっかりと皆様方にお知らせしていく覚悟でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

中島 健 男

(議席三番)



新緑がまぶしいさわやかな季節となりました。

町民の皆様には、ご健勝でご活躍の事と思います。

四月の選挙におきまして、皆様ののご支援を賜り、町議会議員として活躍の場を与えて頂き、深く感謝申し上げます。

両角新町長のもとでの行政のチェックを確実にを行い、議員としての役目を果たしていきます。

議会構成では、総務・経済委員会に所属となりました。現在、町は様々な問題を抱えております。町政全般を見渡せるこの委員会に所属することで、その原因を探り、対策を検討していきたいと思っております。

その為にはまず、多くの知識を吸収していきます。人口減少の歯止めの対策、交通弱者の目線での新交通手段の検討、災害時の災害弱者の救済の為の福祉と防災の連携等喫緊の課題と思っております。

活気ある町にするのには、(話題性のある)『特色のある町にすること』と思っておりますので、皆さんの知恵、アイデアや意見もお聞かせ下さい。どうぞ気軽に声を掛けて下さい。宜しく申し上げます。

中村 茂 弘

(議席四番)



決に努力していきます。

まず、主要産業の農業では、米、りんご、野菜などのブランド化を図ります。

また、観光については、蓼科山の認知度を活かし、年間を通して交流観光に努めます。

教育・福祉においては更なる充実を図り、住んでいて良かったと言える町づくりを進めます。そして、長野県は移住希望は1位ということから、移住交流を積極的に展開し、人口減少対策等に取り組みます。さらに、遊休町有地や道の駅の有効活用を図り、町の知名度を一層高めますので宜しくお願いいたします。

今井 英 昭

(議席五番)



元号が令和となった新しい時代の幕開けと同時に、町議会議員としてこの度2期目がスタートしました。

議員のような任期がある場合、その限られた時間内で完結する物事と、

またその期限を超えて継続する物事があります。継続する重点としたい物事のひとつに、より一層充実させた多様性・独自性を取り入れた産業振興の推進があります。1期目の色々な場面において、町の潜在的資源を活用した産業振興の在り方について発信してきました。それを

実現化するために、国が推し進めている地方創生を推進する支援の活用が必要です。その上で現在、町が進めているテレワークと結び付けて、産業振興に繋がる企業誘致を積極的に政策へ結び付けていきたいと思っております。

今年度は、町の道標である10年間で区切りとした振興計画の前期が終了します。後期へ向けた計画作りが開始されていますが、10年後、20年後の町づくりを町民皆さんと一緒に作り上げて、気持ちも財政も豊かな町にしていきたいと思っております。

森 澤 文 王

(議席六番)



葉桜の輝きが増す季節を迎えました。この度の町議会議員選挙におきまして、皆様の温かいご支援の下、二期目の当選を賜りました事に厚く御礼を申し上げます。

一期目の反省と経験を大いに活かし、町民の皆様の声をお聴きし、行政に届けて参ります。

新議会構成におきましては、社会文教建設常任委員会の委員長という大役を任せて頂く事になりました。若輩ではございますが、議会運営の一翼を担う責任を果たすため、精進して参ります。

委員会での審議内容は、住民福祉・教育・道路・上下水道など、皆様の日常生活に大きく係るものになります。皆様の住みやすいまちづくりを目指し、委員会での調査・研究・議論を深めて取り組んで参ります。

また、読みやすく解かりやすい議会だよりの誌面を作るため、引き続き、議会だより編集委員としての仕事もさせて頂く事になりました。

より町民の皆様と近い議会、より活力のある議会と感じて頂けるように頑張つて参りますので、よろしく申し上げます。

今井 清
(議席七番)



この度は、町民皆様の温かなご支援によりまして2期目を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

この度は、町民皆様の温かなご支援によりまして2期目を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

人口減少と高齢化の厳しい現状が続いておりませんが、「立科町の未来は明るい」という希望の持てる町づくりに尽力していきたいと考えています。

立科町は自然豊かで食べ物美味し、人は温かくて住みやすい町ではないでしょうか。自慢の道の駅「女神の里たてしな」もできました。立科町の情報発信基地として、みんなで応援していきたいです。「権現の湯」もリニューアルして素晴らしいロケ

ーションの憩いの湯になりました。住んでいる私達が満足していればきつと外から新しい風が吹いてくるのではないのでしょうか。

村田 桂子
(議席八番)



皆さんの温かいご支援で、二期目を迎えることができました。

四年間、議員として多くの皆さんにお目にかかる中で、どの方も、お仕事をされながら地域集落の維持や活性化のために力を合わせて頑張っています。

いらつしやることを知りました。豊かな水と自然に恵まれ、お互いを気遣う温かいこの町を誇りに思

い、多くの方に町を訪れてほしいと願っています。今、TPPの発効と共に、乳製品やワインの輸入が急増するなどグローバル化はますます拡がり、光と影が色濃くなっています。

町を巡る状況も、レジャーの多様化とともに国際化が進み、新たなチャンスも生まれています。「農のある暮らし」や地域のお宝を活かし、立科町の魅力アップに頑張っていらつしやる皆さんと力を合わせ、お役に立つ活動ができれば、と願っております。皆さんの暮らしの応援団として「提案する議会」となるよう働く決意です。

田中 三三
(議席九番)



新緑が目にも染みるさわやかな季節となりました。この度の町議会議員選挙では皆様の温かいご支援を頂き心より感謝申し上げます。3期12年の経験を活かし、自立を堅持し、元気で輝く町づくりを目指します。議員

も30代から70代と幅広い年代層からの選出により、町民皆様の声も一段と多く議会に届く事と期待しております。

喫緊の課題である索道問題、公共施設の整備や将来に向けた構想等、皆様の声を大切に一緒に考える協働の町づくりに力を入れていきます。町民皆様が安心して暮らせる福祉の町づくり、持続可能な農業や産業、子育て支援の充実、自然を活かした資源の活用等、提案していきます。

皆様のご意見またご指導等、よろしく願っています。

瀧澤 壽美雄
(議席十番)



新緑が一段と映える爽やかな季節を迎え、町民の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度町議会議員として五期目の栄を賜り感謝申し上げますと共に、責任の重さを改めて感じている所でございます。

議会と言う機関の姿が町民によく見えないと言われております。そうした中、住民の意見・要望に議会がどう応えるかがこれからの課題と考えています。その課題の一つが議会改革であります。この事につきましては、議会基本条例の制定について早期に議論を始め、議会報告会などすぐに実行に移せる事から手をつけていきたいと考えております。

議会は公平・公正な立場で議論の過程を明らかにし合意形成を図り、透明度のある開かれた議会を推進し町民の付託に堪えていかななくてはなりません。議会議中継はもとより、できれば夜間議会なども計画し、一人でも多くの町民の皆様に興味を持って頂きたいと考えております。

執行機関と議会が緊張感を保ち、切磋琢磨し合う姿勢で立科町の発展を目指してまいります。

町長も議員も大きく変わり新たな時代を迎えることとなりました。社会が大きな曲がり角にある中で、地域課題に取り組む議会の役割は重大です。「議会だより」が議会の奮闘ぶりを伝えられたらと願っています。

編集委員長 村田 桂子